

宗像ユリックス開館 30 周年記念事業一覧

事業名	公演日	概要
1day Park Festival	7月29日(日)	ホールの舞台裏や楽屋などを見学できる「バックステージツアー」や「竹水鉄砲ワークショップ」、和室で「落語体験」など、宗像ユリックスのたくさんの施設で、その施設ならではのイベントを開催。
宗像ミアーレ音楽祭 2018 「九州交響楽団 & 岩崎宏美」	9月29日(土)	平成26年度より宗像ミアーレ音楽祭の主要事業として継続開催している「九響と散策する名曲の小径」。宗像ユリックスが開館30周年を迎えた今年はずっと違った「九州交響楽団 & 岩崎宏美」公演を開催。九州交響楽団の演奏をバックに岩崎宏美が懐かしの名曲の数々をお届けします。もちろん、クラシックの名曲もお楽しみください。 指揮：飯森範親、管弦楽：九州交響楽団、スペシャルゲスト：岩崎宏美
宗像ミアーレ音楽祭 2018 「国府弘子スペシャルトリオ with 藤原道山」	9月30日(日)	九州初上陸！ジャズと邦楽が出合うとき、新しい音が生まれるー。 数々の演奏経験を経てその音色にますます深い情感をたたえ、ジャンルを超越した共演者から熱いラブコールの絶えない、オンリーワンのピアニスト国府弘子。また、ポップス、ブラジル音楽、ロック、ジャズと豊富な音楽下地を持つメンバーに支えられた国府のピアノミュージックは秀逸。また、邦楽の枠を超え幅広いジャンルで活躍する尺八演奏家藤原道山をゲストに迎えて展開される唯一無二の音楽は必聴。
宗像ミアーレ音楽祭 2018 「ミアーレ吹奏楽団 500 人 コンサート」	11月25日(日)	ユリックスジュニアブラス、中学校吹奏楽部、高校吹奏楽部、アマチュア演奏家、プロ演奏家が一堂に会し、交流、演奏する市民参加型の演奏会。演奏指導及び指揮に日本唯一のニューオリンズスタイルブラスバンドであるブラックボトムブラスバンド。 総勢500による演奏は圧巻！
ウイーン・シュトラウス・フェスティバル・オーケストラ	1月12日(土)	華やかな歌声と本場のウイナ・ワルツの調べで迎える新年の幕開け。 ウイーン市を代表するオーケストラとして活動を行っているウイーン音楽のスペシャリスト集団を招いてのニューイヤーコンサート。今回はバレエダンサーも加わり、ワルツやポルカなどの甘美な音楽と楽しい演出で心華やぐコンサート。
サンドアート & マリンバコンサート	3月9日(土)	砂絵が物語のように次々と展開する「サンドアートパフォーマンス」と、それを柔らかく包み込むようなマリンバの音色を融合させた新事業によるアプローチを子供向けに実施する。また、福岡市出身のバトントワラー中村あさみさん(第34回全日本バトントワリング選手権大会ソロストラットグランプリ受賞)を招き、動きのある舞台が実現する。